平成 28 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　愛知県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	精神医療センター	2
-	愛知病院	3
-	循環器呼吸器病センター	4
-	がんセンター中央病院	5
-	あいち小児保健医療総合センター	6
名古屋市	東部医療センター	7
名古屋市	西部医療センター	8
名古屋市	緑市民病院	9
豊橋市	豊橋市民病院	10
岡崎市	岡崎市民病院	11
一宮市	一宮市立市民病院	12
一宮市	一宮市立木曽川市民病院	13
半田市	半田病院	14
春日井市	春日井市民病院	15
豊川市	豊川市民病院	16
津島市	津島市民病院	17
碧南市	碧南市民病院	18
西尾市	西尾市民病院	19
蒲郡市	蒲郡市民病院	20
常滑市	常滑市民病院	21
小牧市	小牧市民病院	22
稲沢市	稲沢市民病院	23
新城市	新城市民病院	24
知多市	知多市民病院	25
高浜市	市立病院	26
みよし市	みよし市民病院	27
あま市	あま市民病院	28
東栄町	国保東栄病院	29
公立陶生病院組合	公立陶生病院	30
西知多医療厚生組合（事業会計分）	西知多総合病院	31

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	
病院名	精神医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,014 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	4	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	315	55.2	45.4	51.0
感染症	-	-	-	-
計	315	55.2	45.4	51.0
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		7,483,128
決算規模 (千円)		2,236,594,469
標準財政規模 (千円)		1,412,217,807
財政力指数		0.92079
経常収支比率 (%)		99.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.8
	将来負担比率 (%)	192.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	56.9
修正医業収支金額 (千円)	1,795,908

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	872,995	873,135
資本勘定繰入	8,364	8,364
計	881,359	881,499

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	283,691	0.9
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	144.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,900,833			
1 経常収益	2,900,833			
(1) 医業収益	1,860,629			
① 入院収益	1,271,345			
② 外来収益	516,223			
診療収入計	1,787,568			
③ その他医業収益	73,061			
(うち他会計負担金)	64,721			
(2) 医業外収益	1,040,204			
(うち国・都道府県補助金)	167,941			
(うち他会計補助・負担金)	808,414			
(うち長期前受金戻入)	46,340			
(うち資本費繰入収益)	6,922			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,280,020			
2 経常費用	3,280,020			
(1) 医業費用	3,156,251			
① 職員給与費	1,978,202	106.3	56.1	93.3
② 材料費	264,635	14.2	23.9	9.0
(うち薬品費)	249,139	13.4	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,411	0.7	10.9	1.1
③ 減価償却費	293,289	15.8	9.3	12.8
④ 経費	613,713	33.0	23.1	32.7
(うち委託料)	326,521	17.5	11.1	15.4
⑤ 研究研修費	5,818			
⑥ 資産減耗費	594			
(2) 医業外費用	123,769			
(うち支払利息)	32,042	1.7	1.8	3.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-379,187			
損益 純損益	-379,187			
累積欠損金	11,160,650			
経常収支比率	88.4		97.9	100.2
医業収支比率	59.0		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	30.1		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	46.9		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	30.1		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	61.8		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	52,283,617
1 固定資産	45,973,648
(1) 有形固定資産	44,161,996
(2) 無形固定資産	9,139
(3) 投資その他の資産	1,802,513
2 流動資産	6,309,969
(1) 現金及び預金	1,355,604
(2) 未収金及び未収収益	4,872,025
(3) 貸倒引当金 (△)	112,989
(4) 貯蔵品	195,329
3 繰延資産	-
負債合計	48,435,719
1 固定負債	34,177,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,370,085
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,830,811
(7) リース債務	2,976,917
2 流動負債	8,780,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,187,175
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,208,712
(6) リース債務	817,243
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,382,063
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,477,071
(1) 長期前受金	10,859,784
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,382,713
資本合計	3,847,898
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-42,262,109
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-43,290,012
負債・資本合計	52,283,617
不良債務	283,691
実質資金不足額	283,691
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	
病院名	愛知病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,714 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ　輪
診療科数	16	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	220	60.0	67.6	69.4
療養	-	-	-	-
結核	50	25.5	20.8	29.5
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	276	52.4	57.6	60.7
平均在院日数（一般病床のみ）		11.5	12.2	12.5

設立団体の状況

人口 (人)		7,483,128
決算規模 (千円)		2,236,594,469
標準財政規模 (千円)		1,412,217,807
財政力指数		0.92079
経常収支比率 (%)		99.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.8
	将来負担比率 (%)	192.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	76.4
修正医業収支金額 (千円)	4,257,722

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	855,462	856,271
資本勘定繰入	208,898	208,898
計	1,064,360	1,065,169

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	283,691	0.9
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	144.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,369,700			
1 経常収益	5,369,700			
(1) 医業収益	4,353,488			
① 入院収益	2,664,899			
② 外来収益	1,500,733			
診療収入計	4,165,632			
③ その他医業収益	187,856			
(うち他会計負担金)	95,766			
(2) 医業外収益	1,016,212			
(うち国・都道府県補助金)	7,609			
(うち他会計補助・負担金)	760,505			
(うち長期前受金戻入)	70,097			
(うち資本費繰入収益)	159,762			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,794,395			
2 経常費用	5,794,395			
(1) 医業費用	5,573,491			
① 職員給与費	2,813,637	64.6	56.1	59.8
② 材料費	1,431,822	32.9	23.9	19.6
(うち薬品費)	1,117,805	25.7	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	280,154	6.4	10.9	9.1
③ 減価償却費	376,116	8.6	9.3	9.9
④ 経費	923,283	21.2	23.1	27.5
(うち委託料)	482,477	11.1	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	17,015			
⑥ 資産減耗費	11,618			
(2) 医業外費用	220,904			
(うち支払利息)	45,869	1.1	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-424,695			
損益 純損益	-424,695			
累積欠損金	9,612,600			
経常収支比率	92.7		97.9	95.3
医業収支比率	78.1		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	19.7		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	15.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	77.9		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	52,283,617
1 固定資産	45,973,648
(1) 有形固定資産	44,161,996
(2) 無形固定資産	9,139
(3) 投資その他の資産	1,802,513
2 流動資産	6,309,969
(1) 現金及び預金	1,355,604
(2) 未収金及び未収収益	4,872,025
(3) 貸倒引当金 (△)	112,989
(4) 貯蔵品	195,329
3 繰延資産	-
負債合計	48,435,719
1 固定負債	34,177,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,370,085
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,830,811
(7) リース債務	2,976,917
2 流動負債	8,780,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,187,175
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,208,712
(6) リース債務	817,243
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,382,063
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,477,071
(1) 長期前受金	10,859,784
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,382,713
資本合計	3,847,898
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-42,262,109
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-43,290,012
負債・資本合計	52,283,617
不良債務	283,691
実質資金不足額	283,691
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	
病院名	循環器呼吸器病センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		7,483,128
決算規模 (千円)		2,236,594,469
標準財政規模 (千円)		1,412,217,807
財政力指数		0.92079
経常収支比率 (%)		99.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.8
	将来負担比率 (%)	192.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	142,410	142,410
計	142,410	142,410

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	283,691	0.9
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	144.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	296,546			
1 経常収益	142,815			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	142,815			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	142,410			
(3) 特別利益	153,731			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	424,037			
2 経常費用	48,006			
(1) 医業費用	9,190			
① 職員給与費	-	-	56.1	77.1
② 材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
③ 減価償却費	-	-	9.3	12.8
④ 経費	8,303	-	23.1	40.7
(うち委託料)	5,898	-	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	887			
(2) 医業外費用	38,816			
(うち支払利息)	34,289	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	376,031			
損益 経常損益	94,809			
損益 純損益	-127,491			
累積欠損金	10,220,089			
経常収支比率	297.5		97.9	96.9
医業収支比率	-		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	297.5		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	
病院名	がんセンター中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	72,941 ㎡	指定病院の状況	臨が
診療科数	24	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	500	76.9	77.4	74.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	76.9	77.4	74.5
平均在院日数（一般病床のみ）		19.6	13.5	13.9

設立団体の状況

人口 (人)		7,483,128
決算規模 (千円)		2,236,594,469
標準財政規模 (千円)		1,412,217,807
財政力指数		0.92079
経常収支比率 (%)		99.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.8
	将来負担比率 (%)	192.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.4
修正医業収支金額 (千円)	16,392,688

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,799,853	2,806,055
資本勘定繰入	653,791	653,791
計	3,453,644	3,459,846

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	283,691	0.9
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	144.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,313,743			
1 経常収益	20,313,743			
(1) 医業収益	17,585,405			
① 入院収益	8,470,312			
② 外来収益	7,053,008			
診療収入計	15,523,320			
③ その他医業収益	2,062,085			
(うち他会計負担金)	1,192,717			
(2) 医業外収益	2,728,338			
(うち国・都道府県補助金)	13,935			
(うち他会計補助・負担金)	1,613,338			
(うち長期前受金戻入)	150,057			
(うち資本費繰入収益)	634,735			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,350,153			
2 経常費用	19,350,153			
(1) 医業費用	18,547,793			
① 職員給与費	6,915,540	39.3	56.1	50.8
② 材料費	7,037,323	40.0	23.9	27.3
(うち薬品費)	5,710,968	32.5	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,237,762	7.0	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,300,201	7.4	9.3	8.6
④ 経費	2,790,596	15.9	23.1	20.7
(うち委託料)	1,225,703	7.0	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	398,246			
⑥ 資産減耗費	105,887			
(2) 医業外費用	802,360			
(うち支払利息)	72,480	0.4	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	963,590			
損益 純損益	963,590			
累積欠損金	3,137,393			
経常収支比率	105.0		97.9	99.3
医業収支比率	94.8		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	13.8		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	90.5		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	52,283,617
1 固定資産	45,973,648
(1) 有形固定資産	44,161,996
(2) 無形固定資産	9,139
(3) 投資その他の資産	1,802,513
2 流動資産	6,309,969
(1) 現金及び預金	1,355,604
(2) 未収金及び未収収益	4,872,025
(3) 貸倒引当金 (△)	112,989
(4) 貯蔵品	195,329
3 繰延資産	-
負債合計	48,435,719
1 固定負債	34,177,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,370,085
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,830,811
(7) リース債務	2,976,917
2 流動負債	8,780,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,187,175
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,208,712
(6) リース債務	817,243
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,382,063
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,477,071
(1) 長期前受金	10,859,784
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,382,713
資本合計	3,847,898
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-42,262,109
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-43,290,012
負債・資本合計	52,283,617
不良債務	283,691
実質資金不足額	283,691
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	
病院名	あいち小児保健医療総合センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,437 ㎡	指定病院の状況	救臨
診療科数	31	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	200	65.1	62.8	67.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	65.1	62.8	67.2
平均在院日数（一般病床のみ）		5.8	6.2	6.8

設立団体の状況

人口 (人)		7,483,128
決算規模 (千円)		2,236,594,469
標準財政規模 (千円)		1,412,217,807
財政力指数		0.92079
経常収支比率 (%)		99.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.8
	将来負担比率 (%)	192.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	61.9
修正医業収支金額 (千円)	5,458,519

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,471,013	2,479,142
資本勘定繰入	564,259	600,078
計	3,035,272	3,079,220

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	283,691	0.9
27年度	383,010	1.4
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	144.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,657,555			
1 経常収益	8,657,555			
(1) 医業収益	6,214,277			
① 入院収益	3,861,192			
② 外来収益	1,544,021			
診療収入計	5,405,213			
③ その他医業収益	809,064			
(うち他会計負担金)	755,758			
(2) 医業外収益	2,443,278			
(うち国・都道府県補助金)	32,488			
(うち他会計補助・負担金)	1,723,384			
(うち長期前受金戻入)	244,230			
(うち資本費繰入収益)	413,414			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,271,929			
2 経常費用	9,271,929			
(1) 医業費用	8,811,355			
① 職員給与費	4,405,172	70.9	56.1	59.8
② 材料費	1,678,225	27.0	23.9	19.6
(うち薬品費)	846,442	13.6	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	829,766	13.4	10.9	9.1
③ 減価償却費	1,139,756	18.3	9.3	9.9
④ 経費	1,527,704	24.6	23.1	27.5
(うち委託料)	776,644	12.5	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	29,597			
⑥ 資産減耗費	30,901			
(2) 医業外費用	460,574			
(うち支払利息)	160,332	2.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-614,374			
損益 純損益	-614,374			
累積欠損金	9,159,280			
経常収支比率	93.4		97.9	95.3
医業収支比率	70.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	28.6		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	39.9		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	28.6		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	66.6		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	52,283,617
1 固定資産	45,973,648
(1) 有形固定資産	44,161,996
(2) 無形固定資産	9,139
(3) 投資その他の資産	1,802,513
2 流動資産	6,309,969
(1) 現金及び預金	1,355,604
(2) 未収金及び未収収益	4,872,025
(3) 貸倒引当金 (△)	112,989
(4) 貯蔵品	195,329
3 繰延資産	-
負債合計	48,435,719
1 固定負債	34,177,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,370,085
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,830,811
(7) リース債務	2,976,917
2 流動負債	8,780,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,187,175
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,208,712
(6) リース債務	817,243
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,382,063
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,477,071
(1) 長期前受金	10,859,784
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,382,713
資本合計	3,847,898
1 資本金	46,110,007
2 剰余金	-42,262,109
(1) 資本剰余金	1,027,903
(2) 利益剰余金	-43,290,012
負債・資本合計	52,283,617
不良債務	283,691
実質資金不足額	283,691
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	名古屋市
病院名	東部医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	39,361 ㎡	指定病院の状況	救臨　感　災地　輪
診療科数	28	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	488	79.1	81.0	82.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	498	77.5	79.3	80.9
平均在院日数（一般病床のみ）		12.3	12.4	14.0

設立団体の状況

人口 (人)		2,295,638
決算規模 (千円)		1,059,912,891
標準財政規模 (千円)		566,986,166
財政力指数		0.99
経常収支比率 (%)		99.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.8
	将来負担比率 (%)	138.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	78.8
修正医業収支金額 (千円)	10,978,479

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,538,920	1,538,900
資本勘定繰入	707,507	680,582
計	2,246,427	2,219,482

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	33.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,155,704			
1 経常収益	13,150,788			
(1) 医業収益	11,420,638			
① 入院収益	8,649,044			
② 外来収益	2,205,198			
診療収入計	10,854,242			
③ その他医業収益	566,396			
(うち他会計負担金)	442,159			
(2) 医業外収益	1,730,150			
(うち国・都道府県補助金)	19,779			
(うち他会計補助・負担金)	1,096,741			
(うち長期前受金戻入)	508,893			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,916			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,400,601			
2 経常費用	14,400,174			
(1) 医業費用	13,928,224			
① 職員給与費	7,272,516	63.7	56.1	55.3
② 材料費	3,118,969	27.3	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,013,556	8.9	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,024,700	17.7	10.9	12.0
③ 減価償却費	1,258,997	11.0	9.3	8.9
④ 経費	2,208,589	19.3	23.1	19.4
(うち委託料)	1,085,135	9.5	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	40,649			
⑥ 資産減耗費	28,504			
(2) 医業外費用	471,950			
(うち支払利息)	74,046	0.6	1.8	1.7
(3) 特別損失	427			
損益 経常損益	-1,249,386			
損益 純損益	-1,244,897			
累積欠損金	4,474,869			
経常収支比率	91.3		97.9	98.4
医業収支比率	82.0		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	80.6		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	56,827,247
1 固定資産	49,331,921
(1) 有形固定資産	49,311,336
(2) 無形固定資産	2,064
(3) 投資その他の資産	18,521
2 流動資産	7,495,326
(1) 現金及び預金	2,811,298
(2) 未収金及び未収収益	4,602,913
(3) 貸倒引当金 (△)	60,702
(4) 貯蔵品	141,817
3 繰延資産	-
負債合計	48,554,255
1 固定負債	39,390,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,166,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,960,287
(7) リース債務	105,250
2 流動負債	6,958,748
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,928,816
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	859,226
(6) リース債務	53,486
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,344,410
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,204,596
(1) 長期前受金	11,924,221
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	9,719,625
資本合計	8,272,992
1 資本金	15,353,485
2 剰余金	-7,080,493
(1) 資本剰余金	1,704,352
(2) 利益剰余金	-8,784,845
負債・資本合計	56,827,247
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	名古屋市
病院名	西部医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	42,591 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地　輪
診療科数	33	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	500	85.4	85.5	84.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	85.4	85.5	84.0
平均在院日数（一般病床のみ）		11.1	11.0	11.4

設立団体の状況

人口 (人)		2,295,638
決算規模 (千円)		1,059,912,891
標準財政規模 (千円)		566,986,166
財政力指数		0.99
経常収支比率 (%)		99.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.8
	将来負担比率 (%)	138.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	90.1
修正医業収支金額 (千円)	14,749,253

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,169,883	2,190,078
資本勘定繰入	593,899	574,744
計	2,763,782	2,764,822

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	33.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,607,897			
1 経常収益	17,596,923			
(1) 医業収益	15,135,250			
① 入院収益	8,865,770			
② 外来収益	5,431,014			
診療収入計	14,296,784			
③ その他医業収益	838,466			
(うち他会計負担金)	385,997			
(2) 医業外収益	2,461,673			
(うち国・都道府県補助金)	28,115			
(うち他会計補助・負担金)	1,804,081			
(うち長期前受金戻入)	419,951			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,974			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,281,791			
2 経常費用	17,280,639			
(1) 医業費用	16,373,817			
① 職員給与費	7,390,834	48.8	56.1	50.8
② 材料費	3,534,882	23.4	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,191,308	14.5	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,259,818	8.3	10.9	12.6
③ 減価償却費	2,322,405	15.3	9.3	8.6
④ 経費	3,064,745	20.2	23.1	20.7
(うち委託料)	1,692,055	11.2	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	33,664			
⑥ 資産減耗費	27,287			
(2) 医業外費用	906,822			
(うち支払利息)	418,050	2.8	1.8	1.6
(3) 特別損失	1,152			
損益 経常損益	316,284			
損益 純損益	326,106			
累積欠損金	2,423,296			
経常収支比率	101.8		97.9	99.3
医業収支比率	92.4		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	14.5		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	12.4		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	89.2		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	56,827,247
1 固定資産	49,331,921
(1) 有形固定資産	49,311,336
(2) 無形固定資産	2,064
(3) 投資その他の資産	18,521
2 流動資産	7,495,326
(1) 現金及び預金	2,811,298
(2) 未収金及び未収収益	4,602,913
(3) 貸倒引当金 (△)	60,702
(4) 貯蔵品	141,817
3 繰延資産	-
負債合計	48,554,255
1 固定負債	39,390,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,166,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,960,287
(7) リース債務	105,250
2 流動負債	6,958,748
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,928,816
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	859,226
(6) リース債務	53,486
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,344,410
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,204,596
(1) 長期前受金	11,924,221
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	9,719,625
資本合計	8,272,992
1 資本金	15,353,485
2 剰余金	-7,080,493
(1) 資本剰余金	1,704,352
(2) 利益剰余金	-8,784,845
負債・資本合計	56,827,247
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	名古屋市
病院名	緑市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,675 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	20	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	300	53.3	42.8	46.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	53.3	42.8	46.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	15.1	19.3

設立団体の状況

人口 (人)		2,295,638
決算規模 (千円)		1,059,912,891
標準財政規模 (千円)		566,986,166
財政力指数		0.99
経常収支比率 (%)		99.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.8
	将来負担比率 (%)	138.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	0.9
修正医業収支金額 (千円)	4,343

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	800,793			
1 経常収益	366,699			
(1) 医業収益	8,217			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	8,217			
(うち他会計負担金)	3,874			
(2) 医業外収益	358,482			
(うち国・都道府県補助金)	1,271			
(うち他会計補助・負担金)	214,977			
(うち長期前受金戻入)	113,491			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	434,094			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	504,572			
2 経常費用	504,572			
(1) 医業費用	479,396			
① 職員給与費	-	-	56.1	56.5
② 材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
③ 減価償却費	259,683	3160.3	9.3	9.1
④ 経費	217,253	2643.9	23.1	21.6
(うち委託料)	3,343	40.7	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	2,460			
(2) 医業外費用	25,176			
(うち支払利息)	24,577	299.1	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-137,873			
損益 純損益	296,221			
累積欠損金	1,886,680			
経常収支比率	72.7		97.9	96.7
医業収支比率	1.7		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	59.7		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	2663.4		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	27.3		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	29.3		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	56,827,247
1 固定資産	49,331,921
(1) 有形固定資産	49,311,336
(2) 無形固定資産	2,064
(3) 投資その他の資産	18,521
2 流動資産	7,495,326
(1) 現金及び預金	2,811,298
(2) 未収金及び未収収益	4,602,913
(3) 貸倒引当金 (△)	60,702
(4) 貯蔵品	141,817
3 繰延資産	-
負債合計	48,554,255
1 固定負債	39,390,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,166,461
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,960,287
(7) リース債務	105,250
2 流動負債	6,958,748
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,928,816
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	859,226
(6) リース債務	53,486
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,344,410
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,204,596
(1) 長期前受金	11,924,221
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	9,719,625
資本合計	8,272,992
1 資本金	15,353,485
2 剰余金	-7,080,493
(1) 資本剰余金	1,704,352
(2) 利益剰余金	-8,784,845
負債・資本合計	56,827,247
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	218,851	218,851
資本勘定繰入	147,748	147,748
計	366,599	366,599

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	33.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	豊橋市
病院名	豊橋市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	62,025 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災地
診療科数	37	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	780	88.3	87.9	88.0
療養	-	-	-	-
結核	10	35.8	38.8	42.0
精神	-	-	-	-
感染症	10	-	-	-
計	800	86.6	86.2	86.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.3	13.1	13.7

設立団体の状況

人口 (人)		374,765
決算規模 (千円)		118,640,632
標準財政規模 (千円)		71,734,249
財政力指数		0.97
経常収支比率 (%)		89.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.5
	将来負担比率 (%)	48.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	98.5
修正医業収支金額 (千円)	24,947,092

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,397,670	1,397,670
資本勘定繰入	946,627	946,627
計	2,344,297	2,344,297

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	27,473,318			
1 経常収益	27,278,471			
(1) 医業収益	25,556,012			
① 入院収益	15,929,473			
② 外来収益	8,421,438			
診療収入計	24,350,911			
③ その他医業収益	1,205,101			
(うち他会計負担金)	608,920			
(2) 医業外収益	1,722,459			
(うち国・都道府県補助金)	63,461			
(うち他会計補助・負担金)	788,750			
(うち長期前受金戻入)	644,372			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	194,847			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	26,794,465			
2 経常費用	26,794,465			
(1) 医業費用	25,332,296			
① 職員給与費	11,427,967	44.7	56.1	50.8
② 材料費	7,932,085	31.0	23.9	27.3
(うち薬品費)	4,579,838	17.9	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,349,793	13.1	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,603,767	6.3	9.3	8.6
④ 経費	4,006,272	15.7	23.1	20.7
(うち委託料)	2,081,231	8.1	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	103,123			
⑥ 資産減耗費	259,082			
(2) 医業外費用	1,462,169			
(うち支払利息)	505,273	2.0	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	484,006			
損益 純損益	678,853			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.8		97.9	99.3
医業収支比率	100.9		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	5.5		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	5.1		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	96.6		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	41,094,369
1 固定資産	28,837,445
(1) 有形固定資産	28,557,214
(2) 無形固定資産	246,900
(3) 投資その他の資産	33,331
2 流動資産	12,256,924
(1) 現金及び預金	7,617,350
(2) 未収金及び未収収益	4,464,457
(3) 貸倒引当金 (△)	21,991
(4) 貯蔵品	57,428
3 繰延資産	-
負債合計	30,528,962
1 固定負債	23,922,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,288,196
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,552,709
(7) リース債務	81,104
2 流動負債	4,633,182
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,517,330
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	629,686
(6) リース債務	40,944
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,341,901
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,973,771
(1) 長期前受金	14,238,439
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	12,264,668
資本合計	10,565,407
1 資本金	6,973,942
2 剰余金	3,591,465
(1) 資本剰余金	346,974
(2) 利益剰余金	3,244,491
負債・資本合計	41,094,369
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	岡崎市
病院名	岡崎市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	62,940 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地
診療科数	34	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	715	82.7	81.9	87.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	715	82.7	81.9	87.9
平均在院日数（一般病床のみ）		12.4	12.4	13.2

設立団体の状況

人口 (人)		381,051
決算規模 (千円)		120,630,062
標準財政規模 (千円)		73,665,239
財政力指数		1.00
経常収支比率 (%)		86.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-1.4
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.0
修正医業収支金額 (千円)	18,232,351

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,305,020	1,329,976
資本勘定繰入	650,541	650,541
計	1,955,561	1,980,517

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	21.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,568,683			
1 経常収益	20,277,578			
(1) 医業収益	18,580,344			
① 入院収益	12,706,745			
② 外来収益	5,040,721			
診療収入計	17,747,466			
③ その他医業収益	832,878			
(うち他会計負担金)	347,993			
(2) 医業外収益	1,697,234			
(うち国・都道府県補助金)	27,470			
(うち他会計補助・負担金)	981,983			
(うち長期前受金戻入)	455,212			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	291,105			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,931,976			
2 経常費用	20,910,402			
(1) 医業費用	19,807,088			
① 職員給与費	10,117,863	54.5	56.1	50.8
② 材料費	4,692,789	25.3	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,764,974	9.5	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,925,409	15.7	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,632,858	8.8	9.3	8.6
④ 経費	3,274,698	17.6	23.1	20.7
(うち委託料)	2,241,810	12.1	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	68,194			
⑥ 資産減耗費	20,686			
(2) 医業外費用	1,103,314			
(うち支払利息)	241,139	1.3	1.8	1.6
(3) 特別損失	21,574			
損益 経常損益	-632,824			
損益 純損益	-363,293			
累積欠損金	3,970,529			
経常収支比率	97.0		97.9	99.3
医業収支比率	93.8		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.2		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	6.5		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	90.6		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	37,226,115
1 固定資産	26,558,188
(1) 有形固定資産	24,041,868
(2) 無形固定資産	617
(3) 投資その他の資産	2,515,703
2 流動資産	10,544,626
(1) 現金及び預金	5,707,690
(2) 未収金及び未収収益	4,618,206
(3) 貸倒引当金 (△)	40,053
(4) 貯蔵品	258,397
3 繰延資産	123,301
負債合計	25,700,802
1 固定負債	18,288,649
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,082,101
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,146,502
(7) リース債務	60,046
2 流動負債	3,767,540
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	835,073
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	611,356
(6) リース債務	164,162
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,070,572
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,644,613
(1) 長期前受金	15,398,484
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	11,753,871
資本合計	11,525,313
1 資本金	12,070,647
2 剰余金	-545,334
(1) 資本剰余金	3,425,195
(2) 利益剰余金	-3,970,529
負債・資本合計	37,226,115
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	一宮市
病院名	一宮市立市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	47,674 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	28	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	560	85.7	86.3	87.7
療養	-	-	-	-
結核	18	74.6	75.5	82.5
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	584	84.5	85.1	86.6
平均在院日数（一般病床のみ）		11.6	11.6	11.5

設立団体の状況

人口 (人)		380,868
決算規模 (千円)		113,521,210
標準財政規模 (千円)		70,719,252
財政力指数		0.84
経常収支比率 (%)		89.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	3.3
	将来負担比率 (%)	43.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.1
修正医業収支金額 (千円)	17,332,278

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,197,873	1,197,873
資本勘定繰入	284,275	284,275
計	1,482,148	1,482,148

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	35.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,023,890			
1 経常収益	19,023,657			
(1) 医業収益	17,637,703			
① 入院収益	11,445,622			
② 外来収益	5,607,261			
診療収入計	17,052,883			
③ その他医業収益	584,820			
(うち他会計負担金)	305,425			
(2) 医業外収益	1,385,954			
(うち国・都道府県補助金)	43,991			
(うち他会計補助・負担金)	892,448			
(うち長期前受金戻入)	296,263			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	233			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,487,972			
2 経常費用	19,425,180			
(1) 医業費用	18,427,958			
① 職員給与費	8,876,261	50.3	56.1	50.8
② 材料費	4,810,251	27.3	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,593,682	14.7	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,203,188	12.5	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,503,718	8.5	9.3	8.6
④ 経費	3,169,144	18.0	23.1	20.7
(うち委託料)	1,680,899	9.5	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	61,959			
⑥ 資産減耗費	6,625			
(2) 医業外費用	997,222			
(うち支払利息)	229,486	1.3	1.8	1.6
(3) 特別損失	62,792			
損益 経常損益	-401,523			
損益 純損益	-464,082			
累積欠損金	4,914,006			
経常収支比率	97.9		97.9	99.3
医業収支比率	95.7		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.8		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	6.3		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	91.8		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	32,473,970
1 固定資産	20,628,626
(1) 有形固定資産	19,272,569
(2) 無形固定資産	3,021
(3) 投資その他の資産	1,353,036
2 流動資産	11,845,344
(1) 現金及び預金	8,244,579
(2) 未収金及び未収収益	3,456,622
(3) 貸倒引当金 (△)	29,326
(4) 貯蔵品	171,382
3 繰延資産	-
負債合計	20,326,921
1 固定負債	16,399,214
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,346,433
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,570,083
(7) リース債務	482,698
2 流動負債	3,310,417
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	531,923
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	618,870
(6) リース債務	288,970
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,785,628
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	617,290
(1) 長期前受金	1,607,163
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	989,873
資本合計	12,147,049
1 資本金	19,121,806
2 剰余金	-6,974,757
(1) 資本剰余金	38,633
(2) 利益剰余金	-7,013,390
負債・資本合計	32,473,970
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	一宮市
病院名	一宮市立木曽川市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,560 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	6	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	90	77.8	76.5	81.7
療養	48	94.3	94.4	95.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	138	83.5	82.7	86.5
平均在院日数（一般病床のみ）		20.9	20.1	19.5

設立団体の状況

人口 (人)		380,868
決算規模 (千円)		113,521,210
標準財政規模 (千円)		70,719,252
財政力指数		0.84
経常収支比率 (%)		89.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	3.3
	将来負担比率 (%)	43.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.6
修正医業収支金額 (千円)	1,915,761

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,086	216,086
資本勘定繰入	31,910	31,910
計	247,996	247,996

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	35.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,181,648			
1 経常収益	2,181,021			
(1) 医業収益	1,977,565			
① 入院収益	1,351,368			
② 外来収益	514,610			
診療収入計	1,865,978			
③ その他医業収益	111,587			
(うち他会計負担金)	61,804			
(2) 医業外収益	203,456			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	154,282			
(うち長期前受金戻入)	40,232			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	627			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,146,956			
2 経常費用	2,144,852			
(1) 医業費用	2,068,122			
① 職員給与費	1,271,716	64.3	56.1	60.1
② 材料費	310,217	15.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	200,444	10.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	81,647	4.1	10.9	8.1
③ 減価償却費	163,855	8.3	9.3	10.1
④ 経費	315,644	16.0	23.1	30.4
(うち委託料)	161,250	8.2	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	3,936			
⑥ 資産減耗費	2,754			
(2) 医業外費用	76,730			
(うち支払利息)	14,685	0.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	2,104			
損益 経常損益	36,169			
損益 純損益	34,692			
累積欠損金	2,099,384			
経常収支比率	101.7		97.9	96.4
医業収支比率	95.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	9.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	91.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	32,473,970
1 固定資産	20,628,626
(1) 有形固定資産	19,272,569
(2) 無形固定資産	3,021
(3) 投資その他の資産	1,353,036
2 流動資産	11,845,344
(1) 現金及び預金	8,244,579
(2) 未収金及び未収収益	3,456,622
(3) 貸倒引当金 (△)	29,326
(4) 貯蔵品	171,382
3 繰延資産	-
負債合計	20,326,921
1 固定負債	16,399,214
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,346,433
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,570,083
(7) リース債務	482,698
2 流動負債	3,310,417
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	531,923
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	618,870
(6) リース債務	288,970
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,785,628
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	617,290
(1) 長期前受金	1,607,163
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	989,873
資本合計	12,147,049
1 資本金	19,121,806
2 剰余金	-6,974,757
(1) 資本剰余金	38,633
(2) 利益剰余金	-7,013,390
負債・資本合計	32,473,970
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	半田市
病院名	半田病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	37,739 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	499	73.9	74.0	77.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	499	73.9	74.0	77.5
平均在院日数（一般病床のみ）		10.3	10.2	10.4

設立団体の状況

人口 (人)		116,908
決算規模 (千円)		38,018,710
標準財政規模 (千円)		24,674,316
財政力指数		0.96
経常収支比率 (%)		86.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	2.4
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	100.2
修正医業収支金額 (千円)	11,597,939

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,351,148			
1 経常収益	12,351,148			
(1) 医業収益	11,771,872			
① 入院収益	7,982,160			
② 外来収益	3,212,815			
診療収入計	11,194,975			
③ その他医業収益	576,897			
(うち他会計負担金)	173,933			
(2) 医業外収益	579,276			
(うち国・都道府県補助金)	27,812			
(うち他会計補助・負担金)	243,048			
(うち長期前受金戻入)	218,880			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,325,382			
2 経常費用	12,006,793			
(1) 医業費用	11,569,107			
① 職員給与費	6,090,668	51.7	56.1	55.3
② 材料費	2,790,292	23.7	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,308,167	11.1	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,482,125	12.6	10.9	12.0
③ 減価償却費	834,820	7.1	9.3	8.9
④ 経費	1,814,423	15.4	23.1	19.4
(うち委託料)	1,154,592	9.8	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	29,795			
⑥ 資産減耗費	9,109			
(2) 医業外費用	437,686			
(うち支払利息)	39,357	0.3	1.8	1.7
(3) 特別損失	318,589			
損益 経常損益	344,355			
損益 純損益	25,766			
累積欠損金	778,974			
経常収支比率	102.9		97.9	98.4
医業収支比率	101.8		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	3.4		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	3.5		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	3.4		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	99.4		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	15,221,200
1 固定資産	8,973,740
(1) 有形固定資産	8,489,484
(2) 無形固定資産	394,046
(3) 投資その他の資産	90,210
2 流動資産	6,247,460
(1) 現金及び預金	4,043,572
(2) 未収金及び未収収益	2,222,680
(3) 貸倒引当金 (△)	53,908
(4) 貯蔵品	22,661
3 繰延資産	-
負債合計	7,185,615
1 固定負債	4,931,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,529,655
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,887,421
(7) リース債務	514,883
2 流動負債	1,969,903
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	484,035
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	349,085
(6) リース債務	184,052
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	951,580
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	283,753
(1) 長期前受金	1,191,322
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	907,569
資本合計	8,035,585
1 資本金	8,748,389
2 剰余金	-712,804
(1) 資本剰余金	49,870
(2) 利益剰余金	-762,674
負債・資本合計	15,221,200
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	416,981	416,981
資本勘定繰入	265,019	265,719
計	682,000	682,700

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	6.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	春日井市
病院名	春日井市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	49,338 ㎡	指定病院の状況	救臨　感　災地
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	556	84.8	83.9	84.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	562	83.9	83.0	83.1
平均在院日数（一般病床のみ）		11.2	11.2	11.5

設立団体の状況

人口 (人)		306,508
決算規模 (千円)		99,286,291
標準財政規模 (千円)		55,970,567
財政力指数		0.97
経常収支比率 (%)		93.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.3
	将来負担比率 (%)	53.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	102.2
修正医業収支金額 (千円)	14,833,508

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,001,289	784,044
資本勘定繰入	1,092,435	190,744
計	2,093,724	974,788

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	39.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,962,887			
1 経常収益	15,962,887			
(1) 医業収益	15,157,166			
① 入院収益	10,011,236			
② 外来収益	4,410,596			
診療収入計	14,421,832			
③ その他医業収益	735,334			
(うち他会計負担金)	323,658			
(2) 医業外収益	805,721			
(うち国・都道府県補助金)	22,955			
(うち他会計補助・負担金)	460,386			
(うち長期前受金戻入)	108,761			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,286,091			
2 経常費用	15,286,091			
(1) 医業費用	14,519,100			
① 職員給与費	7,836,445	51.7	56.1	50.8
② 材料費	3,153,739	20.8	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,220,727	8.1	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,933,012	12.8	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,067,390	7.0	9.3	8.6
④ 経費	2,385,520	15.7	23.1	20.7
(うち委託料)	1,585,668	10.5	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	47,724			
⑥ 資産減耗費	28,282			
(2) 医業外費用	766,991			
(うち支払利息)	184,216	1.2	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	676,796			
損益 純損益	676,796			
累積欠損金	5,909,147			
経常収支比率	104.4		97.9	99.3
医業収支比率	104.4		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.9		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	5.2		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	4.9		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	99.3		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	32,815,918
1 固定資産	23,336,467
(1) 有形固定資産	22,127,481
(2) 無形固定資産	408,911
(3) 投資その他の資産	800,075
2 流動資産	9,479,451
(1) 現金及び預金	6,956,110
(2) 未収金及び未収収益	2,398,220
(3) 貸倒引当金 (△)	74,622
(4) 貯蔵品	199,374
3 繰延資産	-
負債合計	18,118,700
1 固定負債	12,255,974
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,704,040
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,450,853
(7) リース債務	101,081
2 流動負債	3,193,166
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	777,062
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	483,750
(6) リース債務	101,612
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,825,494
(9) 前受金及び前受収益	4,248
3 繰延収益	2,669,560
(1) 長期前受金	5,959,610
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,290,050
資本合計	14,697,218
1 資本金	20,420,030
2 剰余金	-5,722,812
(1) 資本剰余金	186,335
(2) 利益剰余金	-5,909,147
負債・資本合計	32,815,918
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	豊川市
病院名	豊川市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	44,670 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ災　輪
診療科数	30	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	444	87.8	90.8	86.1
療養	-	-	-	-
結核	8	26.3	31.7	23.8
精神	106	82.1	47.4	42.7
感染症	-	-	-	-
計	558	86.1	81.7	77.0
平均在院日数（一般病床のみ）		11.4	11.7	11.8

設立団体の状況

人口 (人)		182,436
決算規模 (千円)		62,317,006
標準財政規模 (千円)		38,238,030
財政力指数		0.88
経常収支比率 (%)		90.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	0.9
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	91.0
修正医業収支金額 (千円)	12,803,998

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,179,992	1,128,216
資本勘定繰入	477,287	477,287
計	1,657,279	1,605,503

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	1.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,680,405			
1 経常収益	14,567,751			
(1) 医業収益	13,194,790			
① 入院収益	8,459,738			
② 外来収益	3,955,632			
診療収入計	12,415,370			
③ その他医業収益	779,420			
(うち他会計負担金)	390,792			
(2) 医業外収益	1,372,961			
(うち国・都道府県補助金)	22,399			
(うち他会計補助・負担金)	737,424			
(うち長期前受金戻入)	472,635			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	112,654			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,663,260			
2 経常費用	14,648,928			
(1) 医業費用	14,076,945			
① 職員給与費	6,375,448	48.3	56.1	50.8
② 材料費	3,331,947	25.3	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,612,407	12.2	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,719,540	13.0	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,351,731	10.2	9.3	8.6
④ 経費	2,948,010	22.3	23.1	20.7
(うち委託料)	1,437,035	10.9	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	61,753			
⑥ 資産減耗費	8,056			
(2) 医業外費用	571,983			
(うち支払利息)	44,675	0.3	1.8	1.6
(3) 特別損失	14,332			
損益 経常損益	-81,177			
損益 純損益	17,145			
累積欠損金	170,667			
経常収支比率	99.4		97.9	99.3
医業収支比率	93.7		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.6		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	91.7		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	26,420,336
1 固定資産	19,570,014
(1) 有形固定資産	16,909,633
(2) 無形固定資産	8,199
(3) 投資その他の資産	2,652,182
2 流動資産	6,850,322
(1) 現金及び預金	4,607,649
(2) 未収金及び未収収益	2,183,518
(3) 貸倒引当金 (△)	26,241
(4) 貯蔵品	85,396
3 繰延資産	-
負債合計	19,525,578
1 固定負債	16,332,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,018,397
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,679,069
(7) リース債務	634,546
2 流動負債	2,591,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	958,169
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	413,688
(6) リース債務	20,166
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,125,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	601,708
(1) 長期前受金	1,866,557
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,264,849
資本合計	6,894,758
1 資本金	6,487,493
2 剰余金	407,265
(1) 資本剰余金	577,932
(2) 利益剰余金	-170,667
負債・資本合計	26,420,336
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	津島市
病院名	津島市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,677 ㎡	指定病院の状況	救臨　災　輪
診療科数	19	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	440	79.9	74.6	77.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	440	79.9	74.6	77.9
平均在院日数（一般病床のみ）		17.4	13.7	16.0

設立団体の状況

人口 (人)		63,431
決算規模 (千円)		20,430,195
標準財政規模 (千円)		12,765,440
財政力指数		0.74
経常収支比率 (%)		90.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.1
	将来負担比率 (%)	33.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.2
修正医業収支金額 (千円)	8,067,505

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	739,640	739,640
資本勘定繰入	440,343	840,343
計	1,179,983	1,579,983

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	981,289	11.9
27年度	1,358,538	17.3
26年度	1,108,468	14.3

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	117.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	699,633
健全化法上の資金不足比率 (%)	8.4
地財法上の資金不足額 (千円)	699,633
地財法上の資金不足比率 (%)	8.4

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,372,848			
1 経常収益	9,372,848			
(1) 医業収益	8,243,386			
① 入院収益	5,698,583			
② 外来収益	2,112,176			
診療収入計	7,810,759			
③ その他医業収益	432,627			
(うち他会計負担金)	175,881			
(2) 医業外収益	1,129,462			
(うち国・都道府県補助金)	11,259			
(うち他会計補助・負担金)	563,759			
(うち長期前受金戻入)	490,125			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,488,711			
2 経常費用	9,488,711			
(1) 医業費用	9,046,086			
① 職員給与費	4,858,444	58.9	56.1	55.3
② 材料費	1,378,157	16.7	23.9	25.4
(うち薬品費)	635,138	7.7	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	737,989	9.0	10.9	12.0
③ 減価償却費	910,602	11.0	9.3	8.9
④ 経費	1,854,679	22.5	23.1	19.4
(うち委託料)	968,716	11.8	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	27,228			
⑥ 資産減耗費	16,976			
(2) 医業外費用	442,625			
(うち支払利息)	168,670	2.0	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-115,863			
損益 純損益	-115,863			
累積欠損金	9,694,727			
経常収支比率	98.8		97.9	98.4
医業収支比率	91.1		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	91.0		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	9,509,302
1 固定資産	7,917,437
(1) 有形固定資産	7,558,911
(2) 無形固定資産	323
(3) 投資その他の資産	358,203
2 流動資産	1,591,865
(1) 現金及び預金	222,977
(2) 未収金及び未収収益	1,290,866
(3) 貸倒引当金 (△)	7,357
(4) 貯蔵品	85,379
3 繰延資産	-
負債合計	17,228,023
1 固定負債	12,429,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,933,404
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	112,314
(5) その他の長期借入金	1,440,001
(6) 引当金	1,869,560
(7) リース債務	967
2 流動負債	3,408,991
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	817,924
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	17,913
(4) その他の長期借入金	60,000
(5) 引当金	270,863
(6) リース債務	3,436
(7) 一時借入金	1,900,000
(8) 未払金及び未払費用	329,921
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,389,896
(1) 長期前受金	7,674,301
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,284,405
資本合計	-7,718,721
1 資本金	1,961,703
2 剰余金	-9,680,424
(1) 資本剰余金	13,281
(2) 利益剰余金	-9,693,705
負債・資本合計	9,509,302
不良債務	981,289
実質資金不足額	981,289
資本不足額 (△)	7,718,721
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	6,328,825

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	碧南市
病院名	碧南市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透 未 訓 ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,427 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	19	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	320	75.6	77.8	77.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	75.6	77.8	77.9
平均在院日数（一般病床のみ）		12.3	12.2	12.3

設立団体の状況

人口 (人)		71,346
決算規模 (千円)		28,072,404
標準財政規模 (千円)		19,177,003
財政力指数		1.18
経常収支比率 (%)		85.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	0.8
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	82.6
修正医業収支金額 (千円)	6,326,571

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	950,241	950,241
資本勘定繰入	445,824	391,188
計	1,396,065	1,341,429

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	97.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,379,822			
1 経常収益	7,374,323			
(1) 医業収益	6,440,198			
① 入院収益	4,084,073			
② 外来収益	2,064,073			
診療収入計	6,148,146			
③ その他医業収益	292,052			
(うち他会計負担金)	113,627			
(2) 医業外収益	934,125			
(うち国・都道府県補助金)	9,733			
(うち他会計補助・負担金)	836,614			
(うち長期前受金戻入)	35,433			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,499			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,031,431			
2 経常費用	8,030,032			
(1) 医業費用	7,659,152			
① 職員給与費	3,929,727	61.0	56.1	56.5
② 材料費	1,538,263	23.9	23.9	24.1
(うち薬品費)	876,803	13.6	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	661,042	10.3	10.9	11.4
③ 減価償却費	743,121	11.5	9.3	9.1
④ 経費	1,395,706	21.7	23.1	21.6
(うち委託料)	933,800	14.5	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	24,900			
⑥ 資産減耗費	27,435			
(2) 医業外費用	370,880			
(うち支払利息)	41,325	0.6	1.8	2.0
(3) 特別損失	1,399			
損益 経常損益	-655,709			
損益 純損益	-651,609			
累積欠損金	6,285,208			
経常収支比率	91.8		97.9	96.7
医業収支比率	84.1		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	12.9		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	80.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	13,003,980
1 固定資産	9,310,755
(1) 有形固定資産	9,278,472
(2) 無形固定資産	55
(3) 投資その他の資産	32,228
2 流動資産	3,693,225
(1) 現金及び預金	2,560,349
(2) 未収金及び未収収益	1,034,178
(3) 貸倒引当金 (△)	13,825
(4) 貯蔵品	112,482
3 繰延資産	-
負債合計	6,783,343
1 固定負債	4,350,078
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,872,735
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,477,343
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,041,773
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	928,182
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	221,904
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	846,913
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	391,492
(1) 長期前受金	1,823,467
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,431,975
資本合計	6,220,637
1 資本金	12,450,845
2 剰余金	-6,230,208
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-6,230,208
負債・資本合計	13,003,980
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	西尾市
病院名	西尾市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,176 ㎡	指定病院の状況	救臨　災　輪
診療科数	17	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	400	63.8	64.2	63.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	400	63.8	64.2	63.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.6	14.6	15.2

設立団体の状況

人口 (人)		167,990
決算規模 (千円)		53,366,289
標準財政規模 (千円)		36,244,627
財政力指数		0.98
経常収支比率 (%)		85.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	2.9
	将来負担比率 (%)	32.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	82.1
修正医業収支金額 (千円)	6,845,262

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	975,533	1,881,933
資本勘定繰入	476,911	555,092
計	1,452,444	2,437,025

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	89.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,808,700			
1 経常収益	8,808,700			
(1) 医業収益	6,993,647			
① 入院収益	4,143,590			
② 外来収益	2,595,805			
診療収入計	6,739,395			
③ その他医業収益	254,252			
(うち他会計負担金)	148,385			
(2) 医業外収益	1,815,053			
(うち国・都道府県補助金)	7,894			
(うち他会計補助・負担金)	1,733,548			
(うち長期前受金戻入)	29,490			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,714,337			
2 経常費用	8,714,337			
(1) 医業費用	8,336,582			
① 職員給与費	4,634,755	66.3	56.1	55.3
② 材料費	1,776,456	25.4	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,182,734	16.9	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	590,810	8.4	10.9	12.0
③ 減価償却費	457,201	6.5	9.3	8.9
④ 経費	1,446,938	20.7	23.1	19.4
(うち委託料)	946,270	13.5	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	17,459			
⑥ 資産減耗費	3,773			
(2) 医業外費用	377,755			
(うち支払利息)	85,929	1.2	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	94,363			
損益 純損益	94,363			
累積欠損金	6,267,364			
経常収支比率	101.1		97.9	98.4
医業収支比率	83.9		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	21.4		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	26.9		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	21.4		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	79.5		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	9,799,171
1 固定資産	8,196,151
(1) 有形固定資産	7,972,854
(2) 無形固定資産	1,494
(3) 投資その他の資産	221,803
2 流動資産	1,603,020
(1) 現金及び預金	356,663
(2) 未収金及び未収収益	1,183,160
(3) 貸倒引当金 (△)	11,503
(4) 貯蔵品	64,701
3 繰延資産	-
負債合計	5,238,311
1 固定負債	3,096,041
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,919,976
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,050,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	118,559
(7) リース債務	7,506
2 流動負債	1,712,031
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	719,864
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	250,546
(6) リース債務	37,692
(7) 一時借入金	250,000
(8) 未払金及び未払費用	410,583
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	430,239
(1) 長期前受金	1,657,690
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,227,451
資本合計	4,560,860
1 資本金	6,861,340
2 剰余金	-2,300,480
(1) 資本剰余金	3,966,884
(2) 利益剰余金	-6,267,364
負債・資本合計	9,799,171
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	蒲郡市
病院名	蒲郡市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,534 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	22	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	382	62.1	64.8	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	382	62.1	64.8	66.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.6	13.5	12.9

設立団体の状況

人口 (人)		81,100
決算規模 (千円)		26,651,531
標準財政規模 (千円)		16,936,503
財政力指数		0.86
経常収支比率 (%)		89.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-0.8
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.4
修正医業収支金額 (千円)	5,811,388

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	877,200	877,200
資本勘定繰入	471,374	378,800
計	1,348,574	1,256,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	47,831	0.8
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	242.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,761,681			
1 経常収益	6,761,681			
(1) 医業収益	5,926,098			
① 入院収益	3,990,280			
② 外来収益	1,632,620			
診療収入計	5,622,900			
③ その他医業収益	303,198			
(うち他会計負担金)	114,710			
(2) 医業外収益	835,583			
(うち国・都道府県補助金)	7,482			
(うち他会計補助・負担金)	762,490			
(うち長期前受金戻入)	17,267			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,335,838			
2 経常費用	7,331,869			
(1) 医業費用	6,885,598			
① 職員給与費	3,668,882	61.9	56.1	56.5
② 材料費	1,180,274	19.9	23.9	24.1
(うち薬品費)	619,986	10.5	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	557,053	9.4	10.9	11.4
③ 減価償却費	487,019	8.2	9.3	9.1
④ 経費	1,493,044	25.2	23.1	21.6
(うち委託料)	691,284	11.7	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	22,573			
⑥ 資産減耗費	33,806			
(2) 医業外費用	446,271			
(うち支払利息)	192,687	3.3	1.8	2.0
(3) 特別損失	3,969			
損益 経常損益	-570,188			
損益 純損益	-574,157			
累積欠損金	14,376,365			
経常収支比率	92.2		97.9	96.7
医業収支比率	86.1		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	13.0		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	80.3		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,344,304
1 固定資産	9,771,159
(1) 有形固定資産	9,670,650
(2) 無形固定資産	2,954
(3) 投資その他の資産	97,555
2 流動資産	573,145
(1) 現金及び預金	90,630
(2) 未収金及び未収収益	446,692
(3) 貸倒引当金 (△)	11,841
(4) 貯蔵品	47,060
3 繰延資産	-
負債合計	9,326,311
1 固定負債	7,598,109
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,986,901
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,611,208
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,384,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	763,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	230,971
(6) リース債務	574
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	389,431
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	343,788
(1) 長期前受金	909,808
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	566,020
資本合計	1,017,993
1 資本金	15,329,490
2 剰余金	-14,311,497
(1) 資本剰余金	64,868
(2) 利益剰余金	-14,376,365
負債・資本合計	10,344,304
不良債務	47,831
実質資金不足額	47,831
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	常滑市
病院名	常滑市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,131 ㎡	指定病院の状況	救臨　感　輪
診療科数	25	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	265	89.3	84.5	77.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	267	88.7	84.0	77.3
平均在院日数（一般病床のみ）		17.4	17.0	17.9

設立団体の状況

人口 (人)		56,547
決算規模 (千円)		20,780,627
標準財政規模 (千円)		13,287,689
財政力指数		0.97
経常収支比率 (%)		93.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.9
	将来負担比率 (%)	126.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	91.4
修正医業収支金額 (千円)	5,645,645

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	459,961	458,642
資本勘定繰入	355,748	355,748
計	815,709	814,390

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	154.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,264,287			
1 経常収益	6,250,401			
(1) 医業収益	5,806,041			
① 入院収益	3,530,015			
② 外来収益	1,766,551			
診療収入計	5,296,566			
③ その他医業収益	509,475			
(うち他会計負担金)	160,396			
(2) 医業外収益	444,360			
(うち国・都道府県補助金)	21,665			
(うち他会計補助・負担金)	298,246			
(うち長期前受金戻入)	55,764			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	13,886			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,270,013			
2 経常費用	6,479,691			
(1) 医業費用	6,175,140			
① 職員給与費	3,389,929	58.4	56.1	59.8
② 材料費	1,046,813	18.0	23.9	19.6
(うち薬品費)	626,596	10.8	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	419,508	7.2	10.9	9.1
③ 減価償却費	728,460	12.5	9.3	9.9
④ 経費	994,603	17.1	23.1	27.5
(うち委託料)	660,860	11.4	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	12,211			
⑥ 資産減耗費	3,124			
(2) 医業外費用	304,551			
(うち支払利息)	73,231	1.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	790,322			
損益 経常損益	-229,290			
損益 純損益	-1,005,726			
累積欠損金	8,974,295			
経常収支比率	96.5		97.9	95.3
医業収支比率	94.0		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	89.4		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	15,436,428
1 固定資産	13,365,725
(1) 有形固定資産	12,948,762
(2) 無形固定資産	338,195
(3) 投資その他の資産	78,768
2 流動資産	2,070,703
(1) 現金及び預金	1,104,226
(2) 未収金及び未収収益	912,199
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	54,278
3 繰延資産	-
負債合計	11,671,606
1 固定負債	8,652,476
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,219,052
(2) その他の企業債	136,500
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,296,924
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,222,747
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	627,732
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	211,424
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	383,591
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,796,383
(1) 長期前受金	1,910,351
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	113,968
資本合計	3,764,822
1 資本金	12,644,992
2 剰余金	-8,880,170
(1) 資本剰余金	94,125
(2) 利益剰余金	-8,974,295
負債・資本合計	15,436,428
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	小牧市
病院名	小牧市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	44,459 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地
診療科数	29	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	558	87.0	88.4	89.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	558	87.0	88.4	89.4
平均在院日数（一般病床のみ）		11.0	11.3	11.8

設立団体の状況

人口 (人)		149,462
決算規模 (千円)		49,353,049
標準財政規模 (千円)		33,482,618
財政力指数		1.18
経常収支比率 (%)		84.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	101.2
修正医業収支金額 (千円)	19,139,368

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	641,515	624,496
資本勘定繰入	492,834	492,834
計	1,134,349	1,117,330

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,228,463			
1 経常収益	20,206,760			
(1) 医業収益	19,267,390			
① 入院収益	11,943,826			
② 外来収益	6,550,044			
診療収入計	18,493,870			
③ その他医業収益	773,520			
(うち他会計負担金)	128,022			
(2) 医業外収益	939,370			
(うち国・都道府県補助金)	25,124			
(うち他会計補助・負担金)	496,474			
(うち長期前受金戻入)	225,673			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21,703			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,065,489			
2 経常費用	19,765,176			
(1) 医業費用	18,908,199			
① 職員給与費	9,151,262	47.5	56.1	50.8
② 材料費	5,517,382	28.6	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,983,514	15.5	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,533,868	13.2	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,134,230	5.9	9.3	8.6
④ 経費	3,012,905	15.6	23.1	20.7
(うち委託料)	1,844,512	9.6	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	61,470			
⑥ 資産減耗費	30,950			
(2) 医業外費用	856,977			
(うち支払利息)	81,513	0.4	1.8	1.6
(3) 特別損失	300,313			
損益 経常損益	441,584			
損益 純損益	162,974			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.2		97.9	99.3
医業収支比率	101.9		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.1		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	3.2		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	3.1		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	99.1		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	35,939,431
1 固定資産	11,790,386
(1) 有形固定資産	11,736,886
(2) 無形固定資産	37,620
(3) 投資その他の資産	15,880
2 流動資産	24,149,045
(1) 現金及び預金	20,549,285
(2) 未収金及び未収収益	3,465,736
(3) 貸倒引当金 (△)	33,928
(4) 貯蔵品	167,952
3 繰延資産	-
負債合計	8,413,487
1 固定負債	5,019,975
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,979,831
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,886,026
(7) リース債務	154,118
2 流動負債	2,317,534
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	246,248
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	500,863
(6) リース債務	208,395
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,289,075
(9) 前受金及び前受収益	1,500
3 繰延収益	1,075,978
(1) 長期前受金	1,707,555
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	631,577
資本合計	27,525,944
1 資本金	15,358,633
2 剰余金	12,167,311
(1) 資本剰余金	379,230
(2) 利益剰余金	11,788,081
負債・資本合計	35,939,431
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	稲沢市
病院名	稲沢市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,142 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	17	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	320	60.1	54.6	43.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	60.1	54.6	43.8
平均在院日数（一般病床のみ）		15.1	12.9	13.5

設立団体の状況

人口 (人)		136,867
決算規模 (千円)		44,924,542
標準財政規模 (千円)		28,578,322
財政力指数		0.92
経常収支比率 (%)		89.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	3.0
	将来負担比率 (%)	7.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	80.6
修正医業収支金額 (千円)	5,157,574

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	646,020	672,232
資本勘定繰入	488,806	488,806
計	1,134,826	1,161,038

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	38.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,437,287			
1 経常収益	6,436,950			
(1) 医業収益	5,279,160			
① 入院収益	3,450,158			
② 外来収益	1,476,879			
診療収入計	4,927,037			
③ その他医業収益	352,123			
(うち他会計負担金)	121,586			
(2) 医業外収益	1,157,790			
(うち国・都道府県補助金)	4,938			
(うち他会計補助・負担金)	550,646			
(うち長期前受金戻入)	564,783			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	337			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,754,442			
2 経常費用	6,719,810			
(1) 医業費用	6,395,896			
① 職員給与費	3,310,704	62.7	56.1	56.5
② 材料費	1,096,585	20.8	23.9	24.1
(うち薬品費)	388,782	7.4	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	706,884	13.4	10.9	11.4
③ 減価償却費	867,644	16.4	9.3	9.1
④ 経費	1,089,555	20.6	23.1	21.6
(うち委託料)	735,974	13.9	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	23,553			
⑥ 資産減耗費	7,855			
(2) 医業外費用	323,914			
(うち支払利息)	90,104	1.7	1.8	2.0
(3) 特別損失	34,632			
損益 経常損益	-282,860			
損益 純損益	-317,155			
累積欠損金	2,043,142			
経常収支比率	95.8		97.9	96.7
医業収支比率	82.5		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.4		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.7		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	10.4		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	85.8		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	14,459,862
1 固定資産	12,397,492
(1) 有形固定資産	11,887,586
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	509,906
2 流動資産	2,062,370
(1) 現金及び預金	1,186,325
(2) 未収金及び未収収益	848,035
(3) 貸倒引当金 (△)	4,065
(4) 貯蔵品	32,075
3 繰延資産	-
負債合計	12,027,453
1 固定負債	8,783,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,471,518
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,311,491
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,685,237
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	607,845
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	172,184
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	880,106
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,559,207
(1) 長期前受金	2,469,479
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	910,272
資本合計	2,432,409
1 資本金	3,560,073
2 剰余金	-1,127,664
(1) 資本剰余金	162,900
(2) 利益剰余金	-1,290,564
負債・資本合計	14,459,862
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	新城市
病院名	新城市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,006 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ災　輪
診療科数	20	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	199	52.0	49.3	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	52.0	49.3	51.3
平均在院日数（一般病床のみ）		15.2	13.7	13.2

設立団体の状況

人口 (人)		47,133
決算規模 (千円)		23,885,511
標準財政規模 (千円)		14,708,333
財政力指数		0.60
経常収支比率 (%)		88.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.9
	将来負担比率 (%)	32.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.8
修正医業収支金額 (千円)	3,178,928

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	655,057	655,057
資本勘定繰入	266,347	343,049
計	921,404	998,106

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	97.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,148,526			
1 経常収益	3,989,132			
(1) 医業収益	3,494,767			
① 入院収益	1,543,555			
② 外来収益	1,421,935			
診療収入計	2,965,490			
③ その他医業収益	529,277			
(うち他会計負担金)	315,839			
(2) 医業外収益	494,365			
(うち国・都道府県補助金)	24,099			
(うち他会計補助・負担金)	339,218			
(うち長期前受金戻入)	94,513			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	159,394			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,778,590			
2 経常費用	3,778,170			
(1) 医業費用	3,578,262			
① 職員給与費	1,831,210	52.4	56.1	60.1
② 材料費	675,897	19.3	23.9	18.1
(うち薬品費)	441,707	12.6	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	212,470	6.1	10.9	8.1
③ 減価償却費	280,433	8.0	9.3	10.1
④ 経費	773,317	22.1	23.1	30.4
(うち委託料)	341,967	9.8	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	10,830			
⑥ 資産減耗費	6,575			
(2) 医業外費用	199,908			
(うち支払利息)	81,197	2.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	420			
損益 経常損益	210,962			
損益 純損益	369,936			
累積欠損金	3,421,862			
経常収支比率	105.6		97.9	96.4
医業収支比率	97.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.4		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	18.7		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	88.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	6,398,436
1 固定資産	3,796,905
(1) 有形固定資産	3,442,562
(2) 無形固定資産	4,981
(3) 投資その他の資産	349,362
2 流動資産	2,601,531
(1) 現金及び預金	1,925,044
(2) 未収金及び未収収益	642,648
(3) 貸倒引当金 (△)	4,832
(4) 貯蔵品	38,671
3 繰延資産	-
負債合計	3,626,403
1 固定負債	2,727,099
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,738,352
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	963,364
(7) リース債務	25,383
2 流動負債	746,893
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	361,166
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	123,563
(6) リース債務	11,803
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	231,584
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	152,411
(1) 長期前受金	1,024,595
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	872,184
資本合計	2,772,033
1 資本金	6,065,119
2 剰余金	-3,293,086
(1) 資本剰余金	2,593
(2) 利益剰余金	-3,295,679
負債・資本合計	6,398,436
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	知多市
病院名	知多市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		84,617
決算規模 (千円)		26,306,843
標準財政規模 (千円)		17,005,789
財政力指数		0.97
経常収支比率 (%)		91.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-2.7
	将来負担比率 (%)	24.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	8,300	16,599
資本勘定繰入	18,824	37,649
計	27,124	54,248

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,599			
1 経常収益	16,599			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	16,599			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	16,599			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,599			
2 経常費用	16,599			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	56.5
② 材料費	-	-	23.9	24.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	11.4
③ 減価償却費	-	-	9.3	9.1
④ 経費	-	-	23.1	21.6
(うち委託料)	-	-	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	16,599			
(うち支払利息)	16,599	-	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.7
医業収支比率	-		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	-		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	高浜市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		46,236
決算規模 (千円)		14,239,080
標準財政規模 (千円)		9,054,393
財政力指数		0.99
経常収支比率 (%)		86.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-0.4
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	9,267	13,901
資本勘定繰入	32,028	48,042
計	41,295	61,943

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,901			
1 経常収益	13,901			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	13,901			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	13,901			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,901			
2 経常費用	13,901			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	60.1
② 材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
③ 減価償却費	-	-	9.3	10.1
④ 経費	-	-	23.1	30.4
(うち委託料)	-	-	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	13,901			
(うち支払利息)	13,901	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.4
医業収支比率	-		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	-		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	みよし市
病院名	みよし市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,751 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	12	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	68	82.0	79.5	79.0
療養	54	85.1	85.3	88.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	122	83.4	82.1	83.0
平均在院日数（一般病床のみ）		17.4	17.9	18.6

設立団体の状況

人口 (人)		61,810
決算規模 (千円)		25,349,169
標準財政規模 (千円)		18,791,393
財政力指数		1.35
経常収支比率 (%)		73.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	2.6
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.8
修正医業収支金額 (千円)	2,192,343

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,754,981			
1 経常収益	2,745,131			
(1) 医業収益	2,288,138			
① 入院収益	1,019,937			
② 外来収益	967,505			
診療収入計	1,987,442			
③ その他医業収益	300,696			
(うち他会計負担金)	95,795			
(2) 医業外収益	456,993			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	236,833			
(うち長期前受金戻入)	207,240			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,850			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,944,611			
2 経常費用	2,944,519			
(1) 医業費用	2,817,880			
① 職員給与費	1,215,135	53.1	56.1	60.1
② 材料費	598,084	26.1	23.9	18.1
(うち薬品費)	438,885	19.2	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	138,835	6.1	10.9	8.1
③ 減価償却費	369,596	16.2	9.3	10.1
④ 経費	621,921	27.2	23.1	30.4
(うち委託料)	291,014	12.7	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	5,588			
⑥ 資産減耗費	7,556			
(2) 医業外費用	126,639			
(うち支払利息)	43,956	1.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	92			
損益 経常損益	-199,388			
損益 純損益	-189,630			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.2		97.9	96.4
医業収支比率	81.2		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	12.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	81.9		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,584,513
1 固定資産	3,846,977
(1) 有形固定資産	3,845,156
(2) 無形固定資産	121
(3) 投資その他の資産	1,700
2 流動資産	1,737,536
(1) 現金及び預金	1,255,339
(2) 未収金及び未収収益	462,290
(3) 貸倒引当金 (△)	2,506
(4) 貯蔵品	22,413
3 繰延資産	-
負債合計	3,514,357
1 固定負債	2,816,421
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,704,447
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	111,974
(7) リース債務	-
2 流動負債	603,782
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	313,780
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	76,359
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	213,643
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	94,154
(1) 長期前受金	2,947,579
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,853,425
資本合計	2,070,156
1 資本金	956,315
2 剰余金	1,113,841
(1) 資本剰余金	381,280
(2) 利益剰余金	732,561
負債・資本合計	5,584,513
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	332,628	332,628
資本勘定繰入	174,456	176,655
計	507,084	509,283

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	あま市
病院名	あま市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,927 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	180	37.2	23.4	26.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	37.2	23.4	26.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	12.8	15.4

設立団体の状況

人口 (人)		86,898
決算規模 (千円)		27,748,090
標準財政規模 (千円)		17,496,317
財政力指数		0.77
経常収支比率 (%)		91.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.5
	将来負担比率 (%)	7.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	53.8
修正医業収支金額 (千円)	1,409,575

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	534,984	1,196,909
資本勘定繰入	67,640	103,091
計	602,624	1,300,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	86.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,845,526			
1 経常収益	2,475,534			
(1) 医業収益	1,507,167			
① 入院収益	806,593			
② 外来収益	493,677			
診療収入計	1,300,270			
③ その他医業収益	206,897			
(うち他会計負担金)	97,592			
(2) 医業外収益	968,367			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	925,557			
(うち長期前受金戻入)	37,498			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	369,992			
(うち他会計繰入金)	173,760			
総費用	3,103,611			
2 経常費用	2,816,038			
(1) 医業費用	2,621,733			
① 職員給与費	1,368,512	90.8	56.1	60.1
② 材料費	205,090	13.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	81,450	5.4	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	123,640	8.2	10.9	8.1
③ 減価償却費	447,005	29.7	9.3	10.1
④ 経費	573,304	38.0	23.1	30.4
(うち委託料)	309,506	20.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	4,091			
⑥ 資産減耗費	23,731			
(2) 医業外費用	194,305			
(うち支払利息)	89,027	5.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	287,573			
損益 経常損益	-340,504			
損益 純損益	-258,085			
累積欠損金	1,303,558			
経常収支比率	87.9		97.9	96.4
医業収支比率	57.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	41.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	67.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	42.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	51.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	10,648,136
1 固定資産	9,115,121
(1) 有形固定資産	8,532,535
(2) 無形固定資産	2,720
(3) 投資その他の資産	579,866
2 流動資産	1,533,015
(1) 現金及び預金	1,314,187
(2) 未収金及び未収収益	208,416
(3) 貸倒引当金 (△)	1,458
(4) 貯蔵品	8,517
3 繰延資産	-
負債合計	10,021,578
1 固定負債	8,749,231
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,426,100
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	310,206
(7) リース債務	12,925
2 流動負債	739,216
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	248,273
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	100,701
(6) リース債務	14,095
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	361,142
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	533,131
(1) 長期前受金	1,505,205
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	972,074
資本合計	626,558
1 資本金	1,930,116
2 剰余金	-1,303,558
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,303,558
負債・資本合計	10,648,136
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	東栄町
病院名	国保東栄病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,223 ㎡	指定病院の状況	救　へ　輪
診療科数	9	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	40	48.1	64.0	53.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	48.1	64.0	53.7
平均在院日数（一般病床のみ）		12.2	15.9	17.3

設立団体の状況

人口 (人)		3,446
決算規模 (千円)		3,339,249
標準財政規模 (千円)		2,107,156
財政力指数		0.19
経常収支比率 (%)		92.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.3
	将来負担比率 (%)	27.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	0.4
修正医業収支金額 (千円)	910

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	266,173			
1 経常収益	266,173			
(1) 医業収益	910			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	910			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	265,263			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	255,615			
(うち長期前受金戻入)	5,412			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	264,647			
2 経常費用	264,647			
(1) 医業費用	253,681			
① 職員給与費	7,227	794.2	56.1	77.1
② 材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
③ 減価償却費	51,569	5666.9	9.3	12.8
④ 経費	188,817	20749.1	23.1	40.7
(うち委託料)	910	100.0	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	6,068			
(2) 医業外費用	10,966			
(うち支払利息)	505	55.5	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	1,526			
損益 純損益	1,526			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		97.9	96.9
医業収支比率	0.4		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	96.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	28089.6		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	96.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	4.0		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,642,280
1 固定資産	560,191
(1) 有形固定資産	556,374
(2) 無形固定資産	817
(3) 投資その他の資産	3,000
2 流動資産	1,082,089
(1) 現金及び預金	1,039,383
(2) 未収金及び未収収益	42,706
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	313,604
1 固定負債	74,590
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	74,590
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	152,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,445
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	134,409
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	86,070
(1) 長期前受金	317,540
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	231,470
資本合計	1,328,676
1 資本金	1,174,876
2 剰余金	153,800
(1) 資本剰余金	142,740
(2) 利益剰余金	11,060
負債・資本合計	1,642,280
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	336	255,615
資本勘定繰入	35,443	52,980
計	35,779	308,595

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	公立陶生病院組合
病院名	公立陶生病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	65,693 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地
診療科数	28	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	651	84.4	87.4	88.5
療養	-	-	-	-
結核	44	24.2	27.8	34.2
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	701	79.9	82.9	84.3
平均在院日数（一般病床のみ）		12.5	13.4	13.4

設立団体の状況		
人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	94.9
修正医業収支金額 (千円)	20,542,253

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,324,452			
1 経常収益	21,321,889			
(1) 医業収益	20,618,802			
① 入院収益	12,175,272			
② 外来収益	7,698,074			
診療収入計	19,873,346			
③ その他医業収益	745,456			
(うち他会計負担金)	76,549			
(2) 医業外収益	703,087			
(うち国・都道府県補助金)	45,020			
(うち他会計補助・負担金)	120,468			
(うち長期前受金戻入)	376,574			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,563			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,699,806			
2 経常費用	22,699,806			
(1) 医業費用	21,638,820			
① 職員給与費	10,100,819	49.0	56.1	50.8
② 材料費	6,062,660	29.4	23.9	27.3
(うち薬品費)	3,728,603	18.1	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,224,677	10.8	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,772,278	8.6	9.3	8.6
④ 経費	3,583,315	17.4	23.1	20.7
(うち委託料)	2,091,187	10.1	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	102,158			
⑥ 資産減耗費	17,590			
(2) 医業外費用	1,060,986			
(うち支払利息)	139,084	0.7	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-1,377,917			
損益 純損益	-1,375,354			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.9		97.9	99.3
医業収支比率	95.3		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	0.9		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	1.0		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	0.9		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	93.1		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	36,716,569
1 固定資産	23,227,883
(1) 有形固定資産	22,483,001
(2) 無形固定資産	3,152
(3) 投資その他の資産	741,730
2 流動資産	13,452,154
(1) 現金及び預金	9,715,197
(2) 未収金及び未収収益	3,581,141
(3) 貸倒引当金 (△)	30,865
(4) 貯蔵品	184,869
3 繰延資産	36,532
負債合計	28,844,238
1 固定負債	15,984,798
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,110,930
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,873,868
(7) リース債務	-
2 流動負債	8,658,557
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,475,177
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	620,655
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,467,247
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,200,883
(1) 長期前受金	14,898,524
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	10,697,641
資本合計	7,872,331
1 資本金	1,003,007
2 剰余金	6,869,324
(1) 資本剰余金	2,380,018
(2) 利益剰余金	4,489,306
負債・資本合計	36,716,569
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,450,281	197,017
資本勘定繰入	2,118,365	1,269,860
計	3,568,646	1,466,877

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	愛知県
市町村・組合名	西知多医療厚生組合（事業会計分）
病院名	西知多総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	41,985 ㎡	指定病院の状況	救臨　感　災　輪
診療科数	30	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	468	77.1	61.5	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	468	77.1	61.5	-
平均在院日数（一般病床のみ）		11.1	12.3	-

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	75.1
修正医業収支金額 (千円)	9,086,527

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,206,399	1,387,010
資本勘定繰入	640,933	980,470
計	1,847,332	2,367,480

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	31.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,500,731			
1 経常収益	11,252,937			
(1) 医業収益	9,494,727			
① 入院収益	5,887,901			
② 外来収益	2,527,501			
診療収入計	8,415,402			
③ その他医業収益	1,079,325			
(うち他会計負担金)	408,200			
(2) 医業外収益	1,758,210			
(うち国・都道府県補助金)	8,632			
(うち他会計補助・負担金)	978,810			
(うち長期前受金戻入)	669,957			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	247,794			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,481,857			
2 経常費用	12,434,943			
(1) 医業費用	12,098,099			
① 職員給与費	6,392,195	67.3	56.1	55.3
② 材料費	2,168,134	22.8	23.9	25.4
(うち薬品費)	917,767	9.7	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,233,114	13.0	10.9	12.0
③ 減価償却費	1,596,966	16.8	9.3	8.9
④ 経費	1,903,400	20.0	23.1	19.4
(うち委託料)	1,228,058	12.9	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	36,842			
⑥ 資産減耗費	562			
(2) 医業外費用	336,844			
(うち支払利息)	27,174	0.3	1.8	1.7
(3) 特別損失	46,914			
損益 経常損益	-1,182,006			
損益 純損益	-981,126			
累積欠損金	3,005,699			
経常収支比率	90.5		97.9	98.4
医業収支比率	78.5		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	12.1		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	79.3		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	18,814,539
1 固定資産	17,137,341
(1) 有形固定資産	16,155,550
(2) 無形固定資産	427
(3) 投資その他の資産	981,364
2 流動資産	1,677,198
(1) 現金及び預金	13,834
(2) 未収金及び未収収益	1,546,987
(3) 貸倒引当金 (△)	9,805
(4) 貯蔵品	123,913
3 繰延資産	-
負債合計	17,379,564
1 固定負債	14,220,733
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,897,800
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	304,996
(7) リース債務	17,937
2 流動負債	2,333,692
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,134,556
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	361,020
(6) リース債務	8,968
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	777,831
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	825,139
(1) 長期前受金	1,486,238
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	661,099
資本合計	1,434,975
1 資本金	4,394,204
2 剰余金	-2,959,229
(1) 資本剰余金	46,470
(2) 利益剰余金	-3,005,699
負債・資本合計	18,814,539
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。